

The Kodansha Kanji Learner's Dictionary

『講談社漢英学習字典』 愈々発行

Jack Halpern

ハルペンジャック

春 遍 雀 来

昭和女子大学近代文化研究所

初級、中級日本語学習者の実際的なニーズに応える待望の字典として自信をもってお薦めするものです。

-----水谷 修 日本語教育学会会長

1999年2月26日、東京の講談社インターナショナルより春遍雀来編纂の『講談社漢英学習字典』が上梓されました。今や日本語参考書として世界各国の学者・教育関係者・学習者の間で多大な評価を得ている、同著者の『新漢英字典』（NTC社/研究社）が当学習字典の礎となっています。

『講談社漢英学習字典』の背景

1990年に初版が発行された研究社『新漢英字典』は、定評のある漢字学習参考書として、世界各国の日本語の権威に支持されてきました。発行後、多くの学者から、同字典独自の数々の特長を漢字学習者や研究者の要求に各々適合する教材として活かすべきだ、という声が寄せられました。これらの声に応え、最新の言語学理論と高度な情報処理技術を駆使することにより、初・中級者を問わず、利用しやすい本字典が完成しました。日本語の学習者は本字典にして初めて、言語学的に正確で使い易く、小型で携帯性に優れながら、学習者の実際的な要求も充たし得る、漢字情報の宝庫を手にすることが出来るのです。

主な特長

『講談社漢英学習字典』は、漢字を本格的に学ぶ学習者の切実な要望に応えるものであり、斬新な発想に基づき、下記のような多くの特長を有しています。

- 2,230の見出し字及び約31,000語に対する41,100字義を収録
- 画期的な「字型式検索法」を初めとする5種類の検字法により迅速に検索出来る
- 中心義により各字の基本的な概念を即座に把握出来る
- 明確な字義により熟語に於ける漢字の役割が明らかになる
- 5,500万字対象の調査による頻度統計
- 詳細な筆順図解
- Unicodeを初めとする各種文字コード

その他、本字典には様々な特長があり、既存の字典と一線を画する最も有益な漢字学習字典であると言えます。

私と漢字の不思議な出会い

西独で生まれ、幼い頃から各国を経巡り12ヶ国語を身に付けてきた私が、漢字の研究をするようになったきっかけは、日本語との運命的な出会いでした。私が初めて漢字に出会ったのは1968年（当時22歳）、エルサレムに近いキブツ（農業共同体）でのことでした。ある日、日本人の友人が地面に「木」と書き、二つ並べると「林」で、三つでは「森」、これが漢字だと教えてくれました。

あの時の新鮮な驚きは今でも忘れません。「なんてうまい仕組みになっているんだ！」その瞬間、身体中がジーンとしびれるような強い感動に打たれました。私はたちまちその神秘的な文字に魅せられ、取り憑かれたように漢字を学び始めました。私を捕えて離さない日本語、特に漢字をもっと深く研究する為に、1973年妻子と共にこの東洋の神秘の国日本へやって来ました。

上梓に至る道

爾来16年に亘る、文字通りの悪戦苦闘の末、1990年に『新漢英字典』、93年に同字典の国際版（NTC社）を上梓致しました。その後、93年末には昭和女子大学近代文化研究所内に、同大学学長人見楠郎先生を会長に漢英字典刊行会が発足しました。同会は、コンピュータと「計算辞書学」の手法を駆使して、日中韓諸語に於ける漢字をあらゆる角度から網羅する「包括的漢字情報データベース」（DESK）を構築、これを基に各種の『漢字統合教材』（KIT）を逐次刊行することを目的としています。現在までに下記の字典が刊行されています。

新漢英字典	研究社	1990年	日本国内版
新漢英字典	NTC	1993年	国際版
新漢英字典	日外アソシエーツ	1995年	電子ブック版
講談社漢英学習字典	講談社インターナショナル	1999年	学習者版

永年に亘り物心両面で支えて下さった、昭和女子大学学長人見楠郎先生初め御助成戴いたトヨタ財団、国際交流基金等諸団体に、この場をお借りして心よりの感謝の意を表します。

辞書から辞書を

本字典は、その母胎である『新漢英字典』のデータを基に、種々の有用な書物や学習ソフト等各種教材のコンピュータによる編纂を目的とする、KITの最新作であります。次の段階として、目下『新漢英字典・ビジネス経済編』の編纂作業中です。また、本字典のポケット版やドイツ語版を初めとする数種の字典を発行し、引き続き日本語学習に有益な各種の教材の逐次刊行を計画しています。詳しくは漢英字典刊行会のウェブサイト www.kanji.org を御参照下さい。

また本字典は、「辞書から辞書を作る」という画期的な企ての試金石でもありました。これは、今後他のどの辞書にも応用出来ることを念頭において開発した、世界的にも例を見ない「辞書用電子組版システム」の第一作目でもあります。DESKの開発は、このような一連の辞典編纂を可能にするもので、言わば辞書作りの最先端技術と言えましょう。

我々は研究・出版活動を通じ、学習者、教育者、並びに研究者の個々の要望に添った総括的な解決を図っています。進展中のこの事業に、世界各国の学者が寄与してくれることを期待して止みません。

世界に誇るべき漢字

私が夢中になって漢字に取り組んでいる間に、日本人の漢字嫌いや漢字離れの傾向に更に拍車が掛かっているのは非常に残念です。漢字には大変豊かな造語能力があり、複雑な内容も漢字の組み合わせで表現出来ます。また、見ただけで意味も推測出来ます。

数千年という悠久の歴史を秘め、文字そのものが意味を表わし、しかも形も美しい漢字は、古今東西に類を見ない極めて便利な情報伝達手段です。こんなに素晴らしい文字を日本人はもっと大切に、世界に誇って良いのではないのでしょうか。

漢英字典刊行会

〒352-0006 埼玉県新座市新座 3-1-3-502
TEL : 048-481-3103 FAX : 048-479-1323
E-mail : jack@kanji.org
WWW : <http://www.kanji.org>

講談社漢英学習字典

価 格	国際版	\$37.95
	アマゾン販売	\$30.36
	アジア版	¥2,500
	日本版	¥4,900